

重層的支援体制整備事業に関するアンケート結果（速報版）

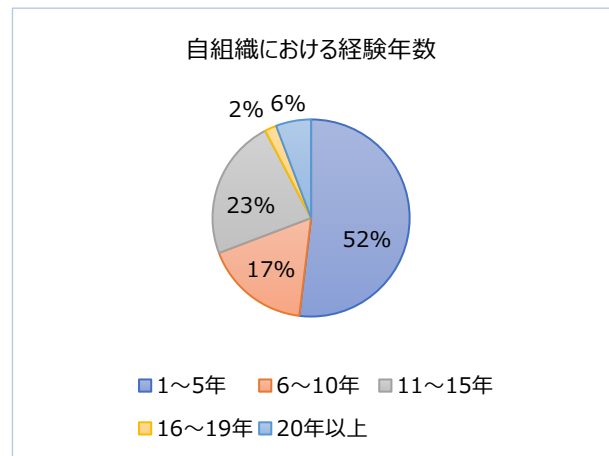
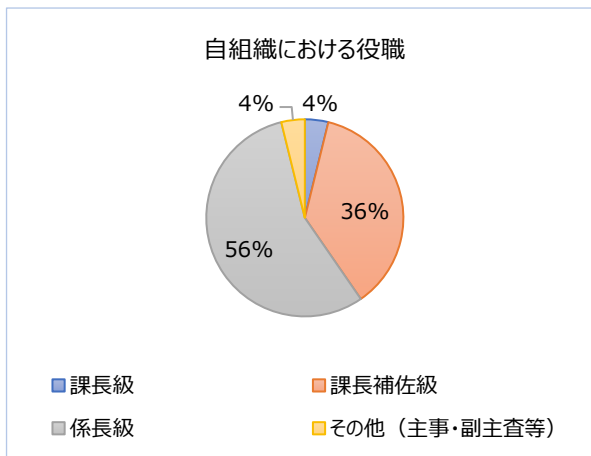
アンケート調査の基礎情報

- 調査対象者：各区保健福祉総合センター各課、社会福祉協議会各区事務所、各区基幹型包括支援センター、各区障害者基幹相談支援センター、すてっぷ・堺 等

- 回答状況（令和 7 年 1 月 17 日～1 月 29 日）

調査対象数	有効回答数	回答率
67 件	52 件	77.6%

- 自組織における役職及び経験年数

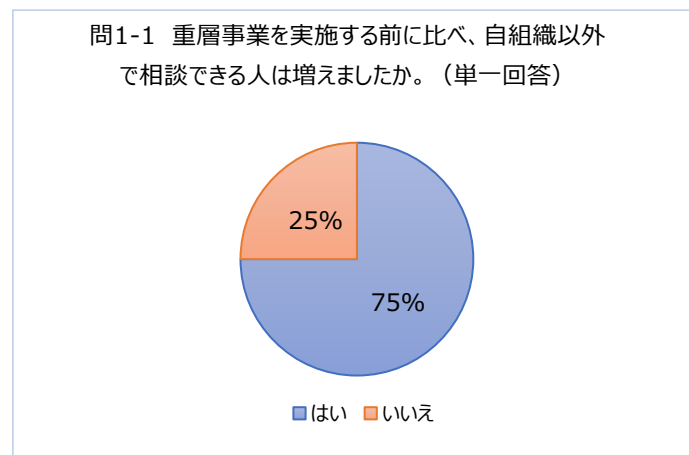


集計結果

回答者自身の他機関・他部署との連携状況の変化についてお尋ねします。

問 1-1 重層事業を実施する前に比べ、自組織以外で相談できる人は増えましたか。

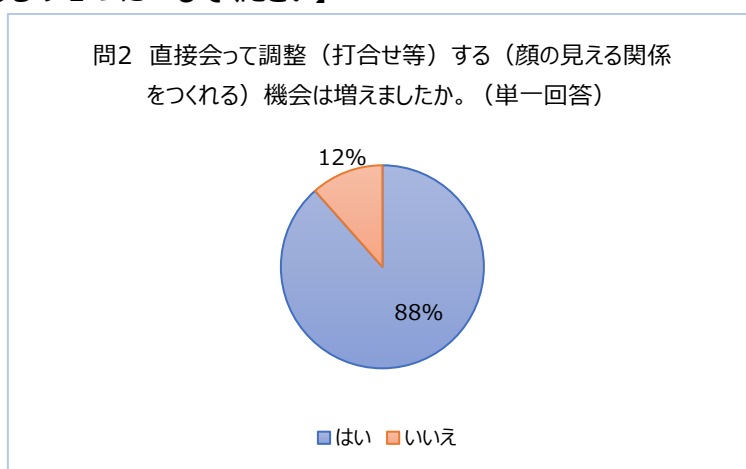
【あてはまるもの 1 つに✓してください】



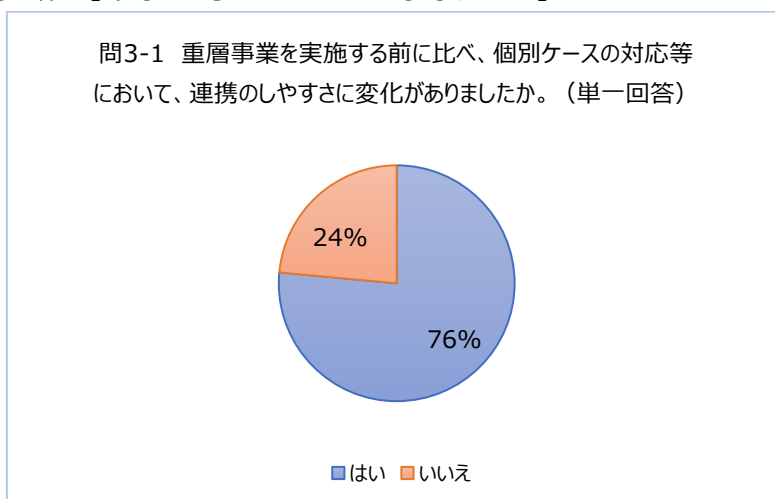
問 1-2（問 1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）自組織以外で相談できる人は何人程度増えましたか。【概算で結構です。数字を記載してください。】

人数	件数	%
1～3 人	17	44.7%
4～6 人	17	44.7%
7～9 人	2	5.3%
10 人以上	2	5.3%
合計	38	100.0%

問 2 直接会って調整（打合せ等）する（顔の見える関係をつくれる）機会は増えましたか。【あてはまるもの 1 つに✓してください】

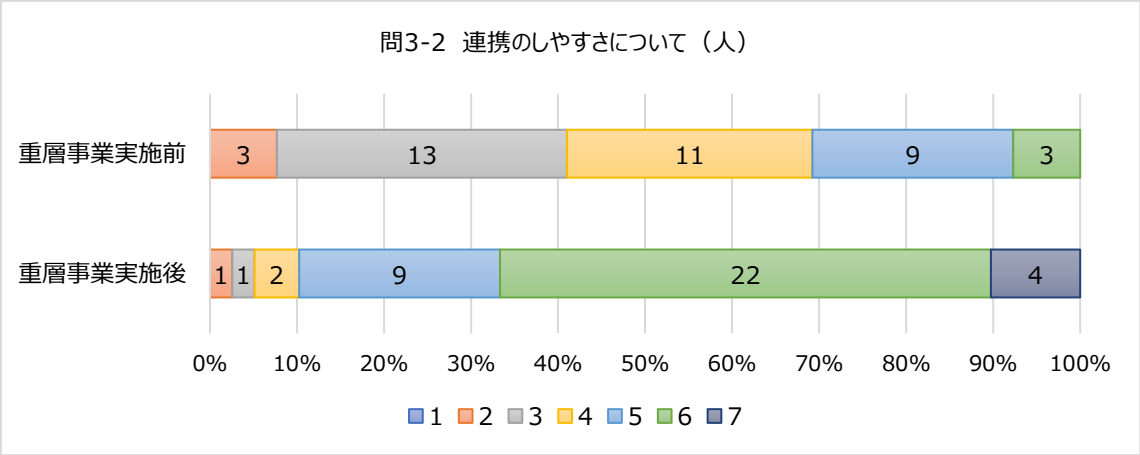


問 3-1 重層事業を実施する前に比べ、個別ケースの対応等において、連携のしやすさに変化がありましたか。【あてはまるもの 1 つに✓してください】



問 3-2（問 3-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）連携のしやすさについて、「重層事業実施前」と「重層事業実施後」の状況を教えてください。

【それぞれあてはまる数字 1 つに✓してください】



1 連携できていない…… 7 連携できている

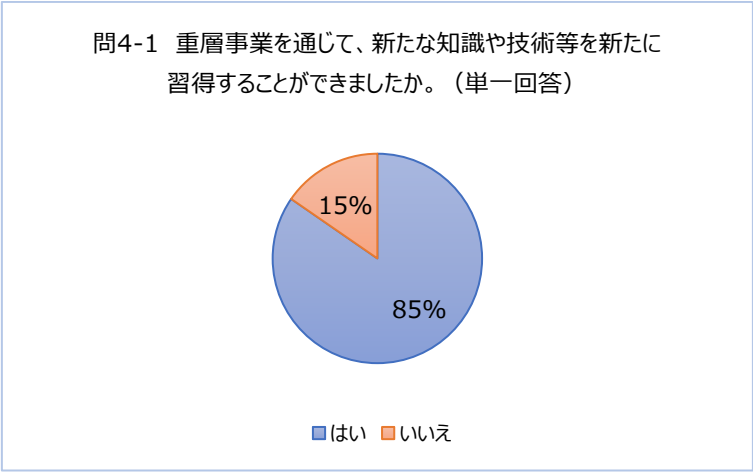
※重層事業実施前 平均値：4.0 中央値：4.0

※重層事業実施後 平均値：5.6 中央値：6.0

回答者自身（個人）の変化についてお尋ねします。

問 4-1 重層事業を通じて、新たな知識や技術等を新たに習得することができましたか。

【あてはまるもの 1 つに✓してください】



問 4-2（問 4-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）どのような知識や技術等を習得することができましたか。【自由記述】

【一部抜粋】

●他機関や他部署の理解に関すること

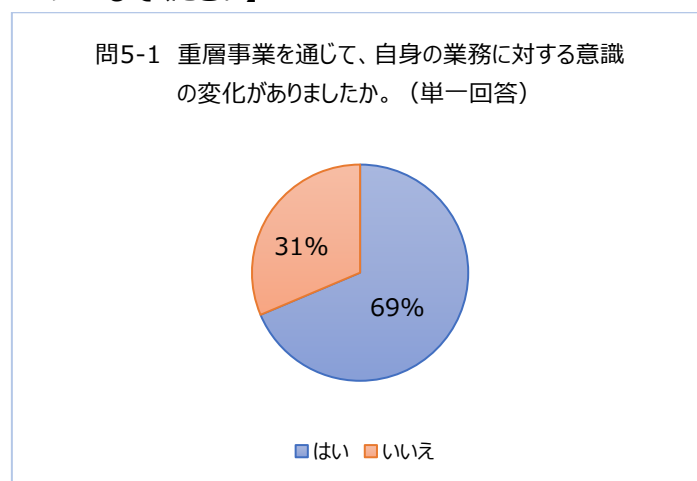
- ・他機関の動きへの新たな知見や、他機関の持っている資源について具体的に知る機会となった。
- ・各支援機関の役割を細かい部分まで理解できていなかったところもあったので、支援会議の中で改めて各支援機関の役割について学ぶことができた。

●連携・協働に関すること

- ・会議の調整や運営、ファシリテーションの技術が身についた。
- ・各課窓口が連携することでより多くの情報や判断材料を集めることができた。

問 5-1 重層事業を通じて、自身の業務に対する意識の変化がありましたか。

【あてはまるもの 1 つに✓してください】



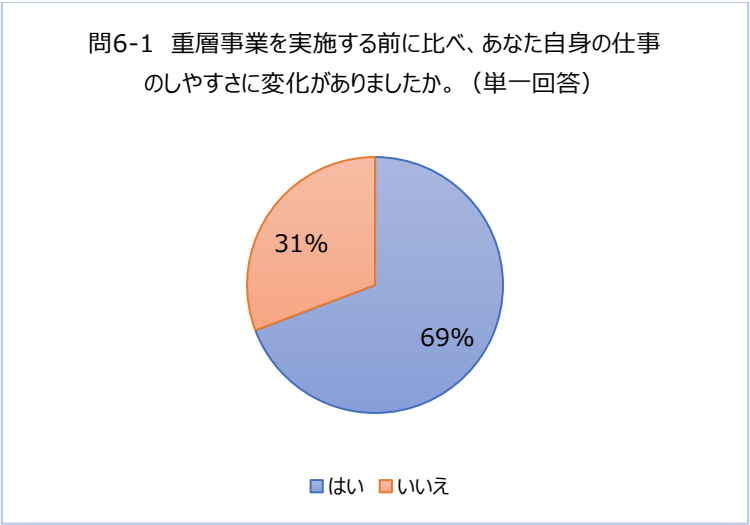
問 5-2（問 5-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）どのような自身の業務に対する意識の変化がありましたか。【自由記述】

【一部抜粋】

●他機関や他部署との連携・協働

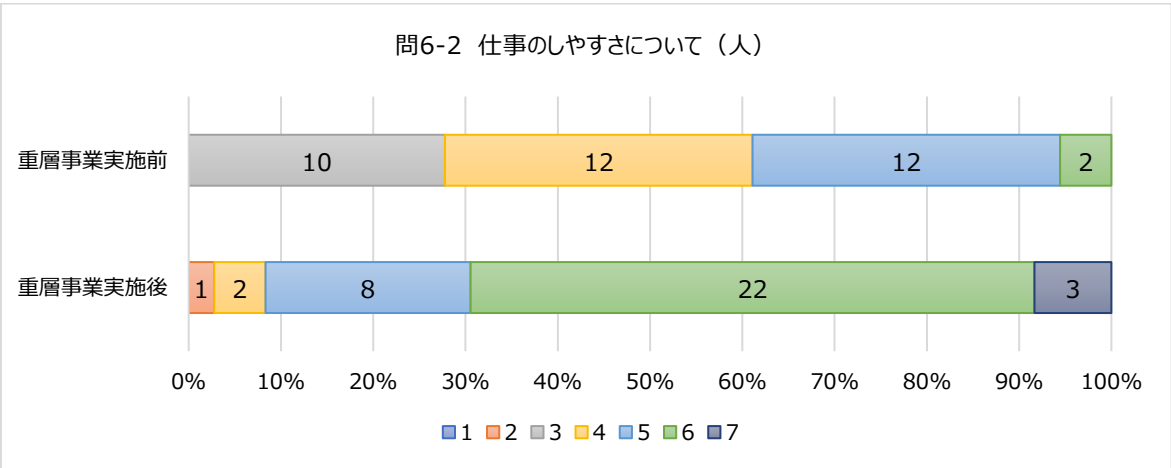
- ・自身の機関だけでは解決できない課題についても、他機関との協働の中でできることはないか、という視点を常に持つようになった。
- ・他の機関が困っているのであれば、お互い様という気持ちでかかわれるようになった。
- ・顔がみえる関係ができ気兼ねなく相談する（相談される）ようになり業務に対する充実感にもつながっている。
- ・高齢分野で当たり前と思っている対処法が他分野では当たり前ではないことを知り、どうすべきなのかを考える場面が増えた。
- ・自組織の役割や価値観について再考し、より根拠を深めた業務遂行を意識するようになった。

問 6-1 重層事業を実施する前に比べ、あなた自身の仕事のしやすさに変化がありましたか。【あてはまるもの 1 つに✓してください】



問 6-2（問 6-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）仕事のしやすさについて、「重層事業実施前」と「重層事業実施後」の状況を教えてください。

【それぞれあてはまる数字 1 つに✓してください】



1 仕事がしにくい…… 7 仕事がしやすい

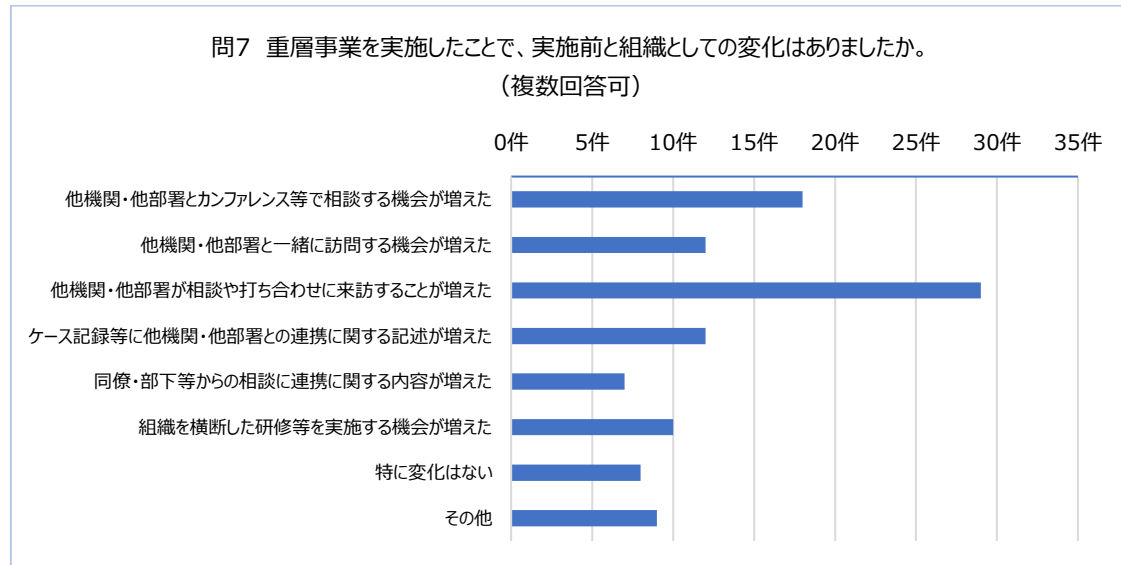
※重層事業実施前 平均値：4.0 中央値：4.0

※重層事業実施後 平均値：6.6 中央値：6.0

回答者の所属する組織の変化についてお尋ねします。

問 7 重層事業を実施したことで、実施前と組織としての変化はありましたか。

【あてはまるものすべてに✓してください】



重層事業に関する今後の課題等についてお尋ねします。

問 8 あなたが思う重層事業の理想像を記載してください。【自由記述】

【一部抜粋】

- ・事業としてではなく、常に関係機関との連携がとれるようになり、当事者が希望する生活に向けての支援ができれば良いと思う。
- ・困った時にはいつでも相談でき、支援者も孤立しないで、支えあい、支援者同士が助け合えるような関係でいること。
- ・組織を超えて横断的に複合化・複雑化した課題に対応できる体制が整っており、かつ関わる全ての機関（自組織職員含む）が同じ方向を向いて協働して取り組める関係性が構築されており、定期的に取り組むについて構成団体に協議等ができる『場』があることが理想。
- ・どこに相談が入っても、市民の相談を一旦受け止め、関係機関が協働して対応がきちんと行われる状態。

問 9 あなたが思う重層事業の課題を記載してください。【自由記述】

【一部抜粋】

- ・多くの専門機関（特に民間事業所）が参画できるようになる必要がある。
- ・重層的支援が負担感を感じることなく、結果的に市民にとっても支援者にとってもメリットであることを支援者にもっと伝えていく必要がある。
- ・今までの分野別の対応から横断的・重層的に対応するための事業のため、構成団体の意識が変わらなければ事業を推進していくことが難しく、単に要項や体制を整えるだけでは不足がある。また、支援者の力量の底上げも必要。
- ・地域に広げていくことのイメージがつきにくい。
- ・多機関協働以外の事業については、それぞれの機関が主体的な意識を持って地域づくりに関われるよう、適宜研修や交流の機会が必要。

問 10 問 8、問 9 を踏まえ、重層事業を発展させていくために、本市としてどのような取組が必要だと思いますか。【自由記述】

【一部抜粋】

●事業の定着と発展

- ・発展よりも、浸透させていくこと。有意義な会議体であることを伝えていくこと。
- ・基盤強化なくして事業が発展することは難しく、繰り返し多くの専門職や地域住民に対してこの事業の価値や目的を周知啓発する機会が必要。
- ・重層事業の各取組が「特別なこと」ではなく「日常」となること。

●周知と研修

- ・顔を合わせる関係性づくりは非常に重要。会議だけでなく、多機関の参加による研修、勉強会等の機会があればより関係性が強くなると思う。
- ・現場の担当者や構成委員以外の関係機関に対する重層事業の周知と研修の実施。
行政職員をはじめ支援者が、まず自身の所属以外の機関で行っている事業やサービスを正確に知ること、逆に言えば自身の機関の業務を他の機関に周知することが必要。

●その他、支援の質を高めるための取組

- ・支援展開が難しいケースは外部アドバイザーを呼ぶような仕組み（法律や触法ケースなどまだまだ組織として経験値が少ないようなケース）
- ・多様で自由なイニシアチブを発揮できる官民共同体制を試行的に実施できれば良い。

【参考】

アンケート回答用紙

回答者自身についてお尋ねします。（1月1日現在の状況でお答えください）

- あなたの多機関協働事業における役職を教えてください。【あてはまるもの1つに✓してください】

多機関協働事業における役職	<input type="checkbox"/> 会長	<input type="checkbox"/> 副会長	<input type="checkbox"/> 担当者（会長・副会長以外）
---------------	-----------------------------	------------------------------	--

- あなたの自組織における役職及び経験年数を教えてください。【あてはまるもの1つに✓してください】

自組織における役職	<input type="checkbox"/> 課長級 <input type="checkbox"/> 課長補佐級 <input type="checkbox"/> 係長級 <input type="checkbox"/> その他（主事・副主査等）
自組織における経験年数	<input type="checkbox"/> 1～5 年 <input type="checkbox"/> 6～10 年 <input type="checkbox"/> 11～15 年 <input type="checkbox"/> 16～19 年 <input type="checkbox"/> 20 年以上

回答者自身の他機関・他部署との連携状況の変化についてお尋ねします。

問 1-1 重層事業を実施する前に比べ、自組織以外で相談できる人は増えましたか。

【あてはまるもの1つに✓してください】

<input type="checkbox"/> はい →問 1-2 へ	<input type="checkbox"/> いいえ →問 2 へ
--------------------------------------	-------------------------------------

問 1-2（問 1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）自組織以外で相談できる人は何人程度増えましたか。【概算で結構です。数字を記載してください。】

（ ）人 増えた

問 2 直接会って調整（打合せ等）する（顔の見える関係をつくれる）機会は増えましたか。

【あてはまるもの1つに✓してください】

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
-----------------------------	------------------------------

問 3-1 重層事業を実施する前に比べ、個別ケースの対応等において、連携のしやすさに変化がありましたか。

【あてはまるもの1つに✓してください】

<input type="checkbox"/> はい →問 3-2 へ	<input type="checkbox"/> いいえ →問 4 へ
--------------------------------------	-------------------------------------

問 3-2（問 3-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）連携のしやすさについて、「重層事業実施前」と「重層事業実施後」の状況を教えてください。【それぞれあてはまる数字1つに✓してください】

- 重層事業実施前

(連携できていない)	(連携できている)					
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 7

●重層事業実施後

(連携できていない)			(連携できている)			
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 7

回答者自身（個人）の変化についてお尋ねします。

問 4-1 重層事業を通じて、新たな知識や技術等を新たに習得することができましたか。

【あてはまるもの 1 つに✓してください】

<input type="checkbox"/> はい →問 4-2 へ	<input type="checkbox"/> いいえ →問 5-1 へ
--------------------------------------	---------------------------------------

問 4-2（問 4-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）どのような知識や技術等を習得することができましたか。【自由記述】

--

問 5-1 重層事業を通じて、自身の業務に対する意識の変化がありましたか。

【あてはまるもの 1 つに✓してください】

<input type="checkbox"/> はい →問 5-2 へ	<input type="checkbox"/> いいえ →問 6 へ
--------------------------------------	-------------------------------------

問 5-2（問 5-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）どのような自身の業務に対する意識の変化がありましたか。【自由記述】

--

問 6-1 重層事業を実施する前に比べ、あなた自身の仕事のしやすさに変化がありましたか。

【あてはまるもの 1 つに✓してください】

<input type="checkbox"/> はい →問 6-2 へ	<input type="checkbox"/> いいえ →問 7 へ
--------------------------------------	-------------------------------------

問 6-2（問 6-1 で「はい」と答えた方にお尋ねします。）仕事のしやすさについて、「重層事業実施前」と「重層事業実施後」の状況を教えてください。【それぞれあてはまる数字 1 つに✓してください】

●重層事業実施前

(仕事がしにくい)						(仕事がしやすい)
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 7

●重層事業実施後

(仕事がしにくい)						(仕事がしやすい)
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 7

回答者の所属する組織の変化についてお尋ねします。（回答者の主観でお答えください。）

問 7 重層事業を実施したことで、実施前と組織としての変化はありましたか。

【あてはまるものすべてに✓してください】

- ☐ 他機関・他部署とカンファレンス等で相談する機会が増えた。
- ☐ 他機関・他部署と一緒に訪問する機会が増えた。
- ☐ 他機関・他部署が相談や打ち合わせに来訪することが増えた。
- ☐ ケース記録等に他機関・他部署との連携に関する記述が増えた。
- ☐ 同僚・部下等からの相談に連携に関する内容が増えた。
- ☐ 組織を横断した研修等を実施する機会が増えた。
- ☐ 特に変化はない。
- ☐ その他（自由記述）

重層事業に関する今後の課題等についてお尋ねします。（回答者の主観でお答えください。）

問 8 あなたが思う重層事業の理想像を記載してください。【自由記述】

問 9 あなたが思う重層事業の課題を記載してください。【自由記述】

問 10 問 8、問 9 を踏まえ、重層事業を発展させていくために、本市としてどのような取組が必要だと思いますか。【自由記述】